

(2) 定款第4条第1項第2号の事業（文化芸術活動に係る人材の育成及び体験機会の提供）

文化芸術ボランティア育成事業や歌舞伎・狂言・オペラの鑑賞入門講座、アウトリーチ担い手育成事業などを継続して実施することにより、文化芸術に関わる人材の育成と啓発を図ります。

また、東日本大震災で傷ついた沿岸部の被災地住民の心のケアを目的としたゴスペルワークショップ、朗読講座や管楽器クリニックを実施します。

(単位：千円)

事業名	事業概要	実施時期・場所	収益見込額	所要経費
文化芸術ボランティア育成事業	内容：鑑賞事業におけるボランティア業務ほか	通年 東京エレクトロンホール宮城	0	331 収支差額 △ 331
ゴスペルフェスティバル 実行委員会連携事業 被災地ワークショップ (「心の復興」事業)	分野：ゴスペル 内容：沿岸部の被災地住民の心のケアを目的としたゴスペルワークショップ 講師：未定	平成28年 8月～10月 東京エレクトロンホール宮城 5回×2地域 計10回	2,273 (委 2,273)	1,397 収支差額 876 (人件費を除く。)
朗読講座 (「心の復興」事業)	分野：朗読 内容：沿岸部の被災地住民の心のケアを目的とした朗読講座 講師：未定	通年 震災被災地域 (18講座+発表会) 計20回	2,623 (委 2,623)	1,650 収支差額 973 (人件費を除く。)
鑑賞入門講座	講師：葛西聖司(歌舞伎) 佐藤淳一(オペラ) 石田幸雄(狂言) 内容：古典芸能をより深く理解してもらうため、歌舞伎、オペラ、狂言公演のみどころを解説	平成28年 7月6日(水) 10月6日(木) 11月28日(月) (歌舞伎、オペラ 狂言)計3回	150	709 収支差額 △ 559
芸術銀河アウトリーチコンサート	分野：器楽・声楽 出演：未定 (宮城県出身、在住の若手アーティストを予定)	通年 宮城県内学校 15カ所程度、15公演	0	1,867 収支差額 △ 1,867
アウトリーチ担い手育成事業	講師：講座・研修 内容：県内等の若手アーティストに対してアウトリーチ技法に関する研修を行い、質の向上と人材の育成を図る。 共催：県内大学、 宮城県公立文化施設協議会	平成28年2月 県内大学 市内小学校 東京エレクトロンホール宮城 (講座4回程度)	1,300	2,461 収支差額 △ 1,161
被災地管楽器クリニック	分野：管楽器 講師：宮城県出身、在住の若手アーティストを予定 内容：被災地の小中学生を対象とした管楽器クリニック及び発表会	平成28年11月～ 平成29年2月 気仙沼及び石巻の小中学校、公立文化施設 (3講座、1公演)	1,520 (助 1,520)	1,264 収支差額 256
合計	7事業(16公演、40講座)		7,866	9,679 収支差額 △ 1,813

※ 助:受取民間助成金,委:委託金収益

(注1)上記経費のほか自主鑑賞事業の調査・企画に要する経費526千円